

徴収猶予申請書

提出する日を記載してください。

宝塚市長 様

令和〇〇年〇〇月〇〇日

地方税法第15条の2の規定に

住所（又は所在地）、電話番号を記載し、氏名（又は名称）を自署してください。

申請者が法人である場合は、その代表者の氏名を併せて自署してください。代表者による自署が難しい場合は、記名・押印（代表取締役印（丸印・会社設立時に法務局に登録した印鑑））してください。

申請者	住(居)所又は所在地	宝塚 電話
	氏名又は名称	※法人の 氏名を併せて ください。 逆瀬川 太郎

納付(納入)すべき徴収金の内訳

（下記のとおり）・別紙のとおり

科目	賦年	相年	通知書番号	期(月)	未納額(円)	督促(円)	延滞金(円) (法律による金額)	合計金額(円) (法律による金額)	納期限
市・県民税	6	6	*****	1	*****	**	****	*****	令和〇年〇月〇日
合 計 (法律による金額)					*****円				

徴収猶予を受けようとする期間

令和〇年〇月〇日 から 令和〇年〇月〇日 まで 〇〇 月 間

納付(納入)すべき徴収金

該 当 条 項

地方税法15条

- 第1項第1号 震災、風水害、火災その他の災害を受け、又は盗難にかかったとき
- 第1項第2号 生計を一にする親族が病気にかかり、又は負傷したとき
- 第1項第3号 事業を廃止し、又は休止したとき
- 第1項第4号 事業につき著しい損失を受けたとき
- 第1項第5号 前各号のいずれかに該当する事実に類する事実があったとき
- 第2項

猶予概要事実 及び
徴収金を一時に納付
(納入)することが
できない事情の詳細

(記載例1) 令和〇年〇月〇日、台風〇号の被害に遭い、営業再開まで〇日要した。その結果、〇万円の損失が生じ、一時に納税することが難しくなった。
(記載例2) 令和〇年〇月〇日に交通事故に遭い、令和〇年〇月〇日までの〇日間入院し、その後も通院している。生命保険会社からの保険金〇円を差し引くと、入院・通院費で令和〇年〇月から令和〇年〇月までの間に〇万円相当支払って、一時に納税することが難しい。

納 付 計 画

分割納付(納入)の方法を 行う・行わない

できるだけ詳しく、具体的に記載してください。

納付(納入)計画

回	年月日	金額	回	年月日	金額	回	年月日	金額	回	年月日	金額
1	R6.4.末	*****円	4	R6.7.末	*****円	7			10		
2	R6.5.末	*****円	5	R6.8.末	*****円	8			11		
3	R6.6.末	*****円	6	R6.9.末	*****円	9			12		

担 保 提 供

有(その種類) 無(その理由)

添付書類

- 猶予該当事実を証する書類 財産収支状況書 財産目録 収支の明細書 担保関係書類

備考

申請書に添付する書類にチェックをつけてください。